

課方針書
(令和7年度)

シート1(看護専門学校)

課 名	看護専門学校 教務課・事務局	課 長 名	教務課長 佐藤 典子 事務局長 水上 洋
■課の構成(令和7年4月1日現在)			
看護専門学校18人 【校長】1人 【教務課】教務課長1人 学生指導グループ7人 教育運営グループ4人(うち会計年度任用職員1人) 【事務局】事務局長1人 庶務グループ4人(うち会計年度任用職員1人)			
■あるべき姿と方策			
【課のビジョン】 ・多様化及び高度化する看護ニーズに応えることができる優れた看護師を養成するため、在学者に適切な教育を施し、看護師資格取得を事業達成目的としている。 ・地域包括ケアを担う専門職について、量的・質的な人材の充実を図るための安定的供給源として、市民の暮らしの安全・安心の確保のため必要不可欠な機関となっている。		【課の使命】 ・志望動機が明確で優秀な学生の確保 ・学生への学習支援の強化と退学者等の減少 ・質の高い看護ができる看護師の養成 ・高度な看護教育実践のための教育環境の整備 ・地域に根ざした就職支援 ・看護師国家試験の全員合格	
■課題の認識			
【解決すべき課題】 1 優秀な学生の確保 (事務局・教務課)		【課題解決のための対応方針】 ・高等学校及び看護師志望者への学校案内や学校訪問において、本校の魅力ある教育内容等を積極的にPR、また、SNSを積極的に活用し入学試験情報等を発信し、優秀な学生を確保する(津島市民の学生確保も推進。) ・受験生の動向や入学生の状況により、一般入学試験(2回目)実施を検討。 ・個々の学生に応じた学習指導等、入学後の支援(新入生定数の確保、退学者・原級留置者の減少。)	
2 実習関連施設(含津島市民病院)への就業率の向上 (教務課・事務局)		・実習施設との連絡・調整を図り、効果的な臨地実習実施。 ・津島市看護修学資金や各種奨学金の紹介、及び校内での実習関連施設の就職説明会の開催。 ・地域・行政・市民病院と協働し、学生活動の場を拡大。	
3 高い看護実践能力を身につける教育の実施 (教務課)		・看護実践能力の育成のための教育活動 ・主体的な学びを引き出す関わりや、学生参加型の授業・実習の実施。 ・津島・海部地域における住民の活動や資源を活用した教育の実施。 ・国家試験出題傾向の分析、及び模擬試験の計画的実施。 ・国家試験対策補習(強化)授業の実施、及び内容の見直し。 ・学生への個別指導強化と精神的サポート。	
4 教育環境の改善 (教務課・事務局)		・教員のキャリアアップ(研修会等への積極的参加。) ・ICTを活用し、学習を深化させていく環境作り。 ・教材の整備・充実。 ・講師及び専任教員の確保。 ・施設整備の維持管理に係る財政負担の軽減を含む施設管理計画を策定し、中長期的に効率・効果的な施設管理を実施。 ・危機管理体制マニュアルの見直し ・合理的配慮の整備	
5 看護師養成を巡る動向や学校運営の在り方の方針を踏まえた事業継続の検討 (事務局・教務課)		・他者評価を活かした学校運営力の向上 ・看護師養成教育の現状や看護師の需給状況等を踏まえ、学校存続についての検討。	

課方針書
(令和7年度)

シート2(看護専門学校)

■方向性の設定

【重点方針】

- ・優秀な学生の確保。
- ・津島市民の学生確保。
- ・学校訪問等の他、SNSを活用した看護学校PRの推進。
- ・個々の学生に応じた学習・支援の強化。
- ・津島市民病院等、実習施設への就職率の向上。
- ・主体的な学びを引き出す関わりや、学生参加型の授業・実習の実施。
- ・看護師国家試験の全員合格。
- ・教員の教育力の向上。
- ・ICTを活用し、学習を深化させていく環境作り。
- ・看護師養成教育の動向や当校施設の老朽化による整備等を念頭に置き、「市立」としての事業継続の方向性検討。

【事務事業一覧】

優先 順位	事務事業名	事業概要	施策コード	SDGs目標
1	看護師養成事業	・地域の保健医療福祉を担う看護師を養成するため、優秀な学生を確保し、国家試験全員合格及び市民病院への就職率の向上を図る。 そのため、学生及び専任教員に対し、 ①学生に十分な教育活動ができるよう、教材備品等を整備 ②教員の教育力向上への支援 ③市民病院や地域関連施設との連携を深め、充実した臨地実習の実施 ・看護師養成事業の市としてのあり方を、関係各部署と連携して引き続き検討する。	124	4 質の高い教育をみんなに
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				